

事業報告書

日時	令和3年12月5日(日) 10:00~12:00
目的	<p>男性の家事・育児参画を促進していくためには、男女が協力して家事・育児を行ったり、男女が共同して社会に参画したりすることの重要性や家庭の大切さについて、教育・啓発を通じて伝えていくとともに、生活を営むために必要な衣食住や保育などに関する知識や技術を身に付けられるような取組を行うことが重要である。</p> <p>当該講座では、日常生活を営むうえで必要かつ身近なものである洗濯の「基本的な知識と技術」を学ぶことで、男性の意識啓発と家事への関わりを促すことを目的とする。</p>
対象	関心のある方(男性優先)
講師	岩田美和氏(沖縄県クリーニング業生活衛生同業組合理事長)
会場	ているる3F 創作室・生活実習室
参加者数	18名(男性18名)
講演内容(概要)	<p>1 洗濯とクリーニング</p> <p>① 汚れとシミのちがい 「汚れ」は、外からつく汚れ(空気中のごみ)と身体からつく汚れ(皮脂・汗)がある。「シミ」は、不注意などによるアクシデントで生じるもので、両者は異なる性質であると説明があった。</p> <p>② 家庭洗濯とお店クリーニングの違い 「家庭洗濯」は、水洗いで、水と洗剤を使い、水溶性の汚れ(汗、軽いシミ)を落とす。「お店クリーニング」は、ドライクリーニングで、石油系溶剤(有機溶剤)を使い、衣類を傷めず、油性の汚れを取り除くことができるが、汗や匂いは落とせない。</p> <p>③ 洗濯と水質について 水質には、「軟水」と「硬水」があり、硬水の中に含まれるミネラル分は、洗剤等と結合し、洗濯の洗浄力を低下させ、仕上がりがゴワゴワになるので、硬水地域では軟水地域よりも洗剤を大量に使ったり、洗濯するために温水を使って「水を軟水化」させたりする等洗濯するために工夫が必要となる。</p> <p>2 洗剤の選び方</p> <p>① 洗濯石鹼 洗濯石鹼には、「固形石鹼」、「液体石鹼」、「合成洗剤(粉、液体、ジェル)」がある。石鹼は肌に優しい特徴があり、一般的に家庭で多く使われるのは合成洗剤であり、その主成分は「界面活性剤」であること、「界面活性剤」の配合割合が各メーカーで異なることを実際の商品から確認した。粉洗剤は、ぬるま湯で溶いて使用すると効果的である。また、洗濯物の量(重さ)に応じて、適切な洗剤の量を使うよう説明があった。</p> <p>② 柔軟剤 柔軟剤はリンスのようなもので、各自の好みで選ぶと良い。</p> <p>③ 漂白剤 漂白剤は、「酸素系漂白剤」と「塩素系漂白剤」があり、白物と色柄物で使い分ける必要がある。一般的には、色柄物に対応している酸素系漂白剤で十分である。</p> <p>3 しみ抜き(実技) 受講者は、しみ抜き用「魔法水」を作り、ボールペンインクのしみ抜きを実際に行い、敷いた布に歯ブラシでしみを叩いて落とす体験をしていた。魔法水は、酸素系液体漂白剤と重曹と食器用中性洗剤を混ぜたものである。 魔法水は作り置きできず、作ってから3時間以内に使いきるよう助言があった。</p> <p>4 洗濯物の干し方 洗濯物を早く乾かすには、空気の通りをよくすることだと説明があり、空気の通りをよく</p>

した干し方を講師が実演し、様々な干し方についてもスライドでも紹介があった。また、ニット類の平置きでの干し方、フードの干し方、ズボンの干し方の紹介もあった。

5 アイロンのかけかた

ワイシャツにはアイロンをかける順番があり、襟→袖口→袖→背中→前身ごろの順となる。ズボンにもアイロンをかける順番があり、ズボンを裏返して、腰回り→足部分→折り目のプレスとなる。

講師がワイシャツとズボンでアイロンのかけ方を実演した。アイロンの選び方、アイロン台の選び方、アイロンのスチーム機能と霧吹きについて等、アイロンにまつわる具体的な話があった。

6 取り扱い絵表示を知る

家庭洗濯の記号、漂白の記号、自然乾燥の記号、ドライクリーニングの記号、ウエットクリーニングの記号等世界共通の絵表示のそれぞれの意味を学習した。

7 まとめ

①家で洗濯できるかチェックする。表示を見る。②洗剤を選ぶ。衣類の種類や用途、好みに合わせる。③洗濯機を使う。手洗いをする。(しみ抜き)④干す。乾燥機を使う。干すときは、洗濯物同士の間には十分な空間をつくる。⑤家庭で洗濯できない場合は、クリーニング店に出す。⑥菌が繁殖するので、濡れた洗濯物をそのまま放置しない。⑦汚れがひどいものは下洗いし、汚れの程度が異なるものを一緒に洗わない。⑧洗濯槽に入れる洗濯物を、7～8割程度にする。



(自由記載欄より抜粋)

参加者の声

・これまでなんとなく洗濯していたので、今回の講座を活かして日常生活で実践したいと思います。
・知らない方法が色々あり、生活に活かせる部分がたくさんありました。
・盛りだくさんな内容だったが、ポイントがわかりやすかったです。

主催等

主催：沖縄県、(公財)おきなわ女性財団